

W23a スペース重力波アンテナ DECIGO 計画 (1 1)

川村静児 (国立天文台)、安東正樹 (東大理)、佐藤修一 (法大工)、瀬戸直樹 (京大理)、中村卓史 (京大理)、坪野公夫 (東大理)、船木一幸 (JAXA-ISAS)、神田展行 (阪市大理)、沼田健司 (NASA)、田中貴浩 (京大基研)、井岡邦仁 (KEK)、高島健 (JAXA-ISAS)、青柳巧介 (早大理工)、我妻一博 (東大理)、浅田秀樹 (弘前大理工)、麻生洋一 (Caltech)、新井宏二 (国立天文台)、新谷昌人 (東大地震研)、池上健 (産総研)、石川毅彦 (JAXA-ISAS)、石崎秀晴 (国立天文台)、石徹白晃治 (東大理)、石原秀樹 (阪市大理)、市来浄與 (名大理)、伊東宏之 (NICT)、伊藤洋介 (Univ. of Wisconsin)、井上開輝 (近大理工)、上田暁俊 (国立天文台)、植田憲一 (電通大レーザー研)、歌島昌由 (JAXA)、江尻悠美子 (お茶大理)、榎基宏 (東経大経営)、戒崎俊一 (理研)、江里口良治 (東大総合文化)、大石奈緒子 (国立天文台)、大河正志 (新潟大工)、大橋正健 (東大宇宙線研)、大原謙一 (新潟大理)、大淵喜之 (国立天文台)、岡田剛夫 (国立天文台)、小野里光司 (東大理)、河島信樹 (近大 KLC)、川添史子 (AEI)、雁津克彦 (京大理)、木内建太 (早大理工)、岸本直子 (JAXA-ISAS)、國中均 (JAXA-ISAS)、國森裕生 (NICT)、黒田和明 (東大宇宙線研)、小泉宏之 (JAXA-ISAS)、洪鋒雷 (産総研)、郡和範 (Lancaster Univ.)、穀山涉 (東大理)、菅山圭以子 (お茶大理)、古在由秀 (くんま天文台)、小島康史 (広大理)、岡武慶 (国立天文台)、小林史歩 (Liverpool JMU)、西條統之 (立教大理)、坂井真一郎 (JAXA-ISAS)、阪上雅昭 (京大人環)、阪田紫帆里 (国立天文台)、佐合紀親 (京大基研)、佐々木節 (京大基研)、佐藤孝 (新潟大工)、柴田大 (東大総合文化)、真貝寿明 (大工大情報)、杉山直 (名大理)、鈴木理恵子 (お茶大理)、諏訪雄大 (東大理)、宗宮健太郎 (Caltech)、祖谷元 (Univ. Tuebingen)、高野忠 (日大)、高橋走 (東大理)、高橋慶太郎 (京大基研)、高橋志幸 (JAXA-ISAS)、高橋弘毅 (長岡技科大経営情報)、高橋史宜 (東大数物)、高橋龍一 (名大理)、高橋竜太郎 (国立天文台)、高森昭光 (東大地震研)、田越秀行 (阪大理)、田代寛之 (京大理)、谷口敬介 (UWM)、樽家篤史 (東大理)、千葉剛 (日大文理)、辻川信二 (東理工)、常定芳基 (東工大理)、豊嶋守生 (NICT)、鳥居泰男 (国立天文台)、内藤勲夫 (無所属)、中尾憲一 (阪市大理)、中澤知洋 (東大理)、中須賀真一 (東大工)、中野寛之 (RIT)、長野重夫 (NICT)、中村康二 (国立天文台)、中山宜典 (防衛大)、西澤篤志 (京大人環)、西田恵里奈 (お茶大理)、西山和孝 (JAXA-ISAS)、丹羽佳人 (京大人環)、能見大河 (東大工)、橋本樹明 (JAXA-ISAS)、端山和大 (CGWA)、原田知広 (立教大理)、疋田涉 (阪大理)、姫本宣朗 (芝浦工大)、平林久 (JAXA-Space Education Center)、平松尚志 (東大宇宙線研)、福嶋美津広 (国立天文台)、藤田龍一 (RRI)、藤本真克 (国立天文台)、二間瀬敏史 (東北大理)、細川瑞彦 (NICT)、堀澤秀之 (東海大工)、前田恵一 (早大理工)、松原英雄 (JAXA-ISAS)、養泰志 (Caltech)、宮川治 (Caltech)、三代木伸二 (東大宇宙線研)、向山信治 (東大数物)、武者満 (電通大レーザー研)、森岡友子 (東大理)、森澤理之 (京大理)、森本睦子 (JAXA-JSPEC)、森脇成典 (東大新領域)、柳哲文 (阪市大理)、山川宏 (京大生存研)、山崎利孝 (国立天文台)、山元一広 (AEI)、横山順一 (東大理)、吉田至順 (東北大理)、吉野泰造 (無所属)、若林野花 (お茶大院)

スペース重力波アンテナ DECIGO (Deci-hertz Interferometer Gravitational-Wave Observatory) は、30mHz ~ 30Hz の周波数帯での重力波検出を狙う日本の将来計画である。DECIGO 計画の目的は、(1) 宇宙初期からの重力波を検出しインフレーションの存在を確認する、(2) 中性子星連星からの重力波を検出し、ダークエネルギーの謎を解く、(3) 中間質量ブラックホール連星からの重力波を検出し、銀河中心の巨大ブラックホール形成のメカニズムを理解することなどであり、最終的には重力波天文学の創成を目指すものである。我々は、DECIGO 実現に向けて、まず DECIGO パスファインダーによる要素技術の実証試験を計画している。本講演では DECIGO の目的と予備概念設計そして DECIGO パスファインダーの概要と現状について説明する。